

平成29年8月7日

各 位

会 社 名 SAMURAI&J PARTNERS株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 安藤 潔
コード・上場 4 7 6 4 ・ J A S D A Q
問 合 せ 先 取 締 役 山口 慶一
電 話 番 号 0 3 - 5 2 5 9 - 5 3 0 0 (代表)

業務提携の解消に関するお知らせ

当社は、平成29年2月15日開催の取締役会において、アズ株式会社（以下、「アズ社」という。）との間の業務提携を解消することを決議し、アズ社との間で業務提携契約の解消について平成29年2月28日に合意書を締結いたしました。

なお、当社では、平成26年9月24日付開示文書「アズ株式会社との業務提携に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、アズ社と業務提携契約を締結するにあたり、業務提携をより強固なものとするために当時の当社代表取締役社長であった寺井和彦氏が保有する株式の一部をアズ社の取締役会長であった松田元氏に譲渡し、平成26年10月2日付開示文書「親会社以外の支配株主及び主要株主の異動、並びに松田元氏による株式会社デジタルデザイン株式（証券コード 4764）の取得に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、松田元氏は平成26年10月3日付で主要株主に該当しておりました。

しかし、平成29年8月3日付開示文書「主要株主の異動に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、松田元氏が平成29年7月31日付で保有する当社株式のすべてを売却したことから、松田元氏は当社の主要株主でなくなるとともに当社とアズ社との関係はすべて解消されました。

記

1. 業務提携を解消した理由

当社は、平成26年9月24日付開示文書「アズ株式会社との業務提携に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、アズ社との事業分野における新たなITサービスを共同で開発し、またアズ社が持つ営業ノウハウを活用した既存製品やサービスの拡販を行うことで両者における収益の強化を目論むものとして業務提携契約を締結しておりました。

しかしながら、当社がアズ社向けの提供したクラウド型デジタル化サービス¹（以下、「当社サービス」という。）は、損益が極めて厳しい状況であることから、アズ社において当社サービスの利用を平成 28 年 10 月 31 日に停止しておりました。

そのため、当社では、平成 29 年 2 月 15 日開催の取締役会において、平成 29 年 2 月 28 日をもってアズ社との業務提携を解消することを決議しました。

2. 業務提携の相手方の概要

| | | |
|---------------------------------|-----------------------------|-------------|
| (1) 名 称 | アズ株式会社 | |
| (2) 所 在 地 | 東京都新宿区神楽坂 6-46 ローベル神楽坂 10 階 | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 工藤 拓矢 | |
| (4) 事 業 内 容 | 法人向け営業アウトソーシングサービス | |
| (5) 資 本 金 | 10,000 千円 | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 平成 18 年 11 月 1 日 | |
| (9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率 | アズホールディングス株式会社 | 100.00% |
| (10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係 | 資 本 関 係 | 該当事項はありません。 |
| | 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 |
| | 取 引 関 係 | 該当事項はありません。 |
| | 関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況 | 該当事項はありません。 |

3. 業務提携解消日

平成 29 年 2 月 28 日

4. 今後の見通し

当該業務提携の解消による当社への影響は、アズ社が当社サービスの利用を停止した平成 28 年 11 月から平成 31 年 1 月までの契約満了日までに得られるはずであった月額 4 百万円の収入（累計 108 百万円）の契約解消となります。

以 上

¹ クラウドを介して様々な企業システムやサービスと接続、連携し、手書きのドキュメントや名刺などの文字情報を高精度でデジタル変換を行うためのクラウドソーシング基盤です。システム単体では対応が困難な処理や、高度な判断が必要な業務については「人の力」を処理工程に組み込むことで、高精度なデジタル変換を実現しています。